大阪デザインセンター
創立６０周年を迎えて

宮後 浩

株式会社コラムデザインセンター　代表取締役
大阪デザインセンター　評議員

４年間勉強させてもらった建築事務所から独立して、建築デザインに関する事務所を開いて５０年になります。独立後もデザイン関係の環境ではなかったので、とにかくデザイン環境の情報を集めていたのが懐かしいです。

大阪デザインセンターの評議員となり色々とお話を聞いていると、団体の性質上当たり前だとは思いますが、デザインにおいてアカデミックな部分の内容が多く、求めていたのとはちょっと違った世界のようで、店舗デザインや住宅インテリアの意味、もちろんそれはそれでデザインの重要な部分ですが、企業に持ち込むというか社会におけるデザインの必要性などに関しては、ちょっと違う感覚でした。

またデザインの公共的な部分での必要性が多く語られていますが、民間建築に関しては単体企業においての必要性が求められている気がします。

企業の殆どは営利目的であり、デザインの与える営業面での影響も多大なところがありますが、まだまだ中小企業においてはソフトに関しての関心が低く各企業におけるデザインのあり方など、より企業に寄り添ったデザインでの討論ができるようになればと感じています。

現在、数社企業の総合デザイン監修という立場で動いていますが、コロナ禍というのも有りコミュニケーションの取りにくい時期ではありますが、どうしたらデザインを求めている企業との接点が取れるか、またそのデザインによってどれだけの営業効果が出るかを知らせていくかなど、検討したいところですね。